

定例市長記者会見録

日 時：8月26日(水) 午後1時30分～2時00分

場 所：本庁舎6階 特別会議室

出席者：一 宮 市 中野市長、福井副市長、田中副市長

報道機関 中日新聞、読売新聞、中部経済新聞、時事通信

本日の案件は6件です。

1 番目は「マイナンバーカードの電子証明書更新の予約受付に AI 電話を導入します」についてです。

電子証明書は5年で有効期限が切れます。5年ほど前に「マイナポイント事業」の実施に伴いマイナンバーカードの作成を呼び掛けた経緯があり、今年の秋から申請が急増する見込みです。ピーク時には8,000人/月を超えるのではないかと予測しています。

12月1日以降の予約枠の受け付けを11月2日から開始します。Web 予約だけでなく、新たに「AI 電話専用ダイヤル」を設置します。AI による自動音声電話で、市民の方が人と話す感覚で予約でき、AI と調整した日時などの予約内容をショートメールで受信する仕組みとなっています。

AI を活用することで、土・日曜日、祝休日を含めた24時間いつでも予約対応が可能です。複数回線の同時接続が可能のため、通話中でお待たせすることはありません。これにより、職員も他の業務に専念できるようになり、市民・職員双方の利便性の向上が期待できます。

予約制を導入しているため、窓口での更新の手続きは事前に予約された方が優先となります。14会場で対応する予定で、具体的には、本庁舎・尾西庁舎・木曽川庁舎の3庁舎のほか、いちのみや駅ナカプラザ、市内10カ所にある各出張所です。

大和町出張所と丹陽町出張所については、これまでも利用者が多く、今後さらに混雑することが予想されるため、窓口を1カ所から2カ所に増設することにしました。

また、一宮駅コンコース内の「いちのみや駅ナカプラザ」は、7月から火曜日と木曜日に夜間窓口として夜7時まで開設しています。事前に予約をしていただければ、待ち時間なく対応できるため、今後も市民の方への周知に努めていきます。

ちなみに、一宮市のマイナンバーカードの交付率は86.4%で、国の84%や県の84.8%を上回る状況です。中核市全62市の中でも7位の交付率で、非常に多くの方にご利用いただいています。ぜひ電子証明書の有効期限が切れる前に、更新手続きにお越しいただきますようお願いいたします。

2 番目が「『学校施設』の予約システムに、『スポーツ・公園施設』の予約システムを統合します」についてです。

これまでは、担当部署が教育委員会と市長部局に分かれていたため、小中学校の体育館な

どを予約する学校施設のシステムとスポーツ・公園施設のシステムがそれぞれ分かれて運用されていましたが、このたび統合のめどが立ちました。

今回の新システムではキャッシュレス決済にも対応します。年明けの1月11日からクレジットカードやPayPayでの支払いが可能になります。できるだけデジタルを活用し、便利さを実感していただければと考えています。また12月21日に施設予約システムを統合し、4月利用分の抽せん申し込みから新しいシステムで対応させていただきます。

3番目が「市公式アプリを使いこなそう！（公民館でスマホ教室）」についてです。

現在、行政の電子化・デジタル化を進めていますが、「よく分からない」という市民の方もいます。

そこで、当市から皆さまのもとへ出向き、各地域の公民館で「スマホ教室」を順次開催します。応募は、9月7日から電話または電子申請にて受け付けます。「まだ使いこなしていない」と感じている方は、お近くの公民館でいつ開催されるのかスケジュールを確認していただき、ぜひ参加していただきたいと思います。

もう一つの大きな柱として常駐型の「よろず相談窓口」を10月1日から開設します。こちらは一宮商工会議所ビル1階にあるICCショールームにお越しいただければ、平日の10時から17時まで、市が提供しているデジタルサービスに関する相談・操作説明をさせていただきます。

4番目が「慢性腎臓病（CKD）が疑われる国民健康保険の加入者に受診勧奨通知を発送します」についてです。

市では今年度、名古屋大学医学部附属病院および同大学発のスタートアップ企業である㈱PREVENTとの産学官の連携事業を開始しています。本事業の対象は当市が運営する国民健康保険（加入者：約6万人）の被保険者の方です。一昨年および昨年の特定健康診査の結果を分析し、CKDの疑いがある方を㈱PREVENTにて抽出していただいています。さらに名古屋大学とも連携を図りながら事業を進めており、今回抽出された800名の方へ、8月末に案内を送付する予定です。この案内では、「受診勧奨通知を医師に見せてください」と促すだけでは、結構ハードルが高いと考え、他の選択肢も設けています。

一つは特別講座です。「専門医の話を聞いてみませんか」という「いきいき健康づくり講座」のチラシも入れています。もう一つは、スギウェルネス㈱のご協力により、スギ薬局の店舗で個別の相談ができる選択肢も設けました。

市では、さまざまな検診を受けていただいた方の中で、病気が疑われる方に受診勧奨を行っていますが、「いきなりお医者さんに行くのはちょっと怖い」「ハードルが高い」という声も多く聞きます。気軽に足を運んでいただけるようハードルを下げる場を提供することで、少しでも早期発見につながればと考えています。

5 番目は『BISHU FES. 2026』続報！デザイナー石川 俊介氏のトークイベント開催決定』になります。

今年の『BISHU FES. 』に、デザイナーの石川 俊介氏がお越しいただけることになりましたので、いち早くお知らせします。石川氏のファッションブランドでは「marka（マーカ）」や「MARKAWARE（マーカーウェア）」などが人気で、サステナブルな服作りや天然素材へのこだわりから、尾州の毛織物技術を非常に高く評価していただいています。ご自身の YouTube チャンネルでも尾州生地を取り上げていただいています。

トークイベントは 11 月 8 日で、早急に開催時間を調整し、プログラムの詳細を発表できるよう準備を進めています。

6 番目は「令和 8 年度 9 月補正予算（案）に計上された主な事業」についてです。

No. 2 「商業施設内に期日前投票所を設置」

来年にある一宮市長選挙・愛知県知事選挙・愛知県議会議員選挙・一宮市議会議員選挙において、有権者に広く投票を呼びかけるため、一宮市では初となる商業施設内での期日前投票所をイオンモール木曽川へ設ける予定にしています。

No. 3 「公園の危険樹木の伐採や専門家による診断」

公園などでの倒木による被害が相次いでいることから、市職員にて一斉の緊急点検を実施いたしました。その結果、老朽化が進み伐採が必要と判断された樹木が多数ありました。専門家である樹木医に相談する業務委託も含め、必要であれば伐採するという内容で約 600 万円を提案しています。

No. 4 「弁護委託料」

それぞれ裁判事件に係わるものです。

No. 5 「医療過誤に係る損害賠償金」

この後、市民病院の医事課から説明します。

No. 6～No. 11 「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業」

これら事業者や市民の支援を目的としており、多くのスキームにおいて増額となっています。中でも、市民生活に深く関わるのが、No. 11 の「下半期における水道基本料金無料化事業」です。すでに 4 カ月分の無料化を実施していますが、物価高騰に苦しむ市民の皆さまをさらに支援するため、12 月と年明け 1 月の検針分（2 カ月分）を追加で無料にします。これに伴い約 2 億 5,700 万円の補正予算（案）を提案するものです。

最後に単行議案です。

議案第 71 号 一宮市部等の設置に関する条例の一部改正について

地域 DX 戦略室は、これまで地域との関わりを重視して総合政策部に設置していましたが、今後は庁内業務も AI を用いたトランスフォーメーションを進めていく必要があるため、10 月から地域 DX 戦略室を総務部へ移管することとしました。

議案第 79 号～第 83 号 屋内運動場空調設備設置工事の請負契約の締結について

今年の猛暑には間に合いませんでしたが、来年の夏にエアコンの設置が間に合うよう、しっかり工事を進めていきたいと考えています。これで、市内の全中学校 19 校の屋内運動場にエアコンが設置される予定です。

以上、私からの資料説明となります。

質疑応答

■マイナンバーカードの電子証明書更新の予約受付に AI 電話を導入します

(記者) AI 電話のどの部分に AI が活用されていますか？

(市長) 音声入力・音声対応機能です。

(記者) 12 月 1 日以降、会場を 14 カ所に増やすのですか？

(市長) 会場数は増やしません。

(記者) 窓口を増やすということですか？

(市長) 大和町と丹陽町の出張所の窓口を、それぞれ一つから二つに増やします。

(記者) 国の補助金の名称は何ですか？

(職員) 総務省の「マイナンバーカード交付事務費補助金」です。

(記者) マイナンバーカード交付状況の 86.4%という数値は、いつの時点のものですか？

(市長) 7 月 31 日現在です。国や県の平均より高いです。

(記者) 更新者数がこの時期に増えるのは、全国で見られるマイナポイントによる一時的な傾向ですか？

(市長) そうです。5 年前のマイナポイントの影響です。

(職員) 全国的に同じ状況で、国からも注意喚起がなされています。

(市長) 5 年で電子証明書が失効し、窓口が混雑する仕組みは問題があると考えています。オンラインやコンビニ ATM での更新など、早急な改善を国に要望しています。

(記者) マイナンバーカードの更新の受け付け以外にも、窓口業務の対応に AI 電話を導入する予定はありますか？

(市長) 今後、段階的に広げていきたいと思っています。もともと、これが初めての試みではなく、2023 年から確定申告などの相談予約で AI 電話を導入し、順調な実績を上げています。

テーマが決まっていれば AI で十分対応が可能なため、利用者が希望会場や日時を伝えるだけで空き状況を判別し、予約を完了できる AI システムを構築しています。

ただし、会話の内容やテーマがある程度決まっていない業務への AI 対応は難しいと考えており、今後の研究課題だと思っています。

■「学校施設」の予約システムに、「スポーツ・公園施設」の予約システムを統合します

(記者) これまでキャッシュレス決済には未対応だったのですか？

(市長) 現在は現金のみです。リニューアルを機会に対応できるよう見直しました。

■市公式アプリを使いこなそう！（公民館でスマホ教室）

(記者) よろず相談窓口は、新設ですか？

(市長) そうです。10月1日から新しく開始します。

(記者) 市の職員が対応するのですか？

(市長) 委託業者の㈱アイ・シー・シーの光サービスやネット通信などに詳しい社員が相談に乗る体制です。

■令和8年度9月補正予算(案)に計上された主な事業

○商業施設内に期日前投票所を設置

(記者) 商業施設での期日前投票所の設置は初めての試みですか？

(市長) そうです。投票率の向上のため実施します。

(記者) 投票期間は告示日から投票日の前日までですか？

(市長) 各選挙で「1日」のみです。他の自治体の事例と同様に、啓発や話題作りを目的とした期間限定の設置で、職員の手間やコストも考慮しています。

○公園の危険樹木の伐採や専門家による診断

(記者) 伐採が必要となった樹木は、何カ所ぐらいあったのでしょうか？

(職員) 今回の緊急点検は、地元住民やシルバー人材センターが管理する市内68カ所の公園を対象に、職員が調査しました。そのうちの72本が伐採の対象となります。

その他の公園は、造園業者に年間管理を委託し、点検を毎月1回行っています。